

2018年3月29日

フリーダムアーキテクツデザイン株式会社

実際のお客様の要望から作られた間取りが 160 事例！
国内 No.1 の住宅設計事務所が教える
『日本人がいちばん暮らしやすい間取り図鑑』発売

～2018年3月31日（土）より～

デザイン住宅を手掛ける、フリーダムアーキテクツデザイン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：鐘撞正也、以下「フリーダム」）は、実際に家づくりを検討されているお客様の要望を元に、過去に作成・提案した間取り 160 事例を紹介した初の書籍『日本人がいちばん暮らしやすい間取り図鑑』を 2018年3月31日（土）に発売いたします。



間取り図を見ると、家の中心となるリビング、ダイニング、キッチンを見ながら、そこで繰り広げられる生活に思いをはせる方は多いのですが、トイレや階段、もしくは中庭から暮らしを想像される方はあまりいません。しかし、トイレなども住宅にはなくてはならない存在です。そこを起点に家を考えることで、もっと広い視点で家を考えることができます。

本書は、リビング・ダイニング、寝室、トイレ、玄関など部屋別に紹介しており、1つの部屋を通して家全体の間取りを見ることが、それぞれの間取りの差異や特色が読み溶けるようになり、住まいの見識をより深めることができます。テーマに応じた複数の間取りを見ることで、パーツごとに参考にしたい間取りを見つけることや、見開き1ページに2つの図面を載せていることで、間取りを比較しながら見ることも可能です。さらに、平面図面だけでなく、本書のために 3D におこした図面も掲載されており、実際に建てられた物件の写真とともに、より視覚的にもわかりやすい作りになっております。

フリーダムが実際に家づくりを検討されているお客様の要望を元に過去に作成、提案した間取り 160 事例が紹介されており、場所、敷地面積や家族構成とともに、各お客様の要望からどのような間取りに決定したかも解説されています。

フリーダムの知見が初めてまとめられた本書は、どこから読み始めても分かるように構成され、家づくりへの夢が現実的に見えてくる一冊になっております。家づくりを検討されている方も、住宅設計を学んでいる方も、間取り好きな方にも楽しんでいただけます。

【本書で紹介している内容の一部】



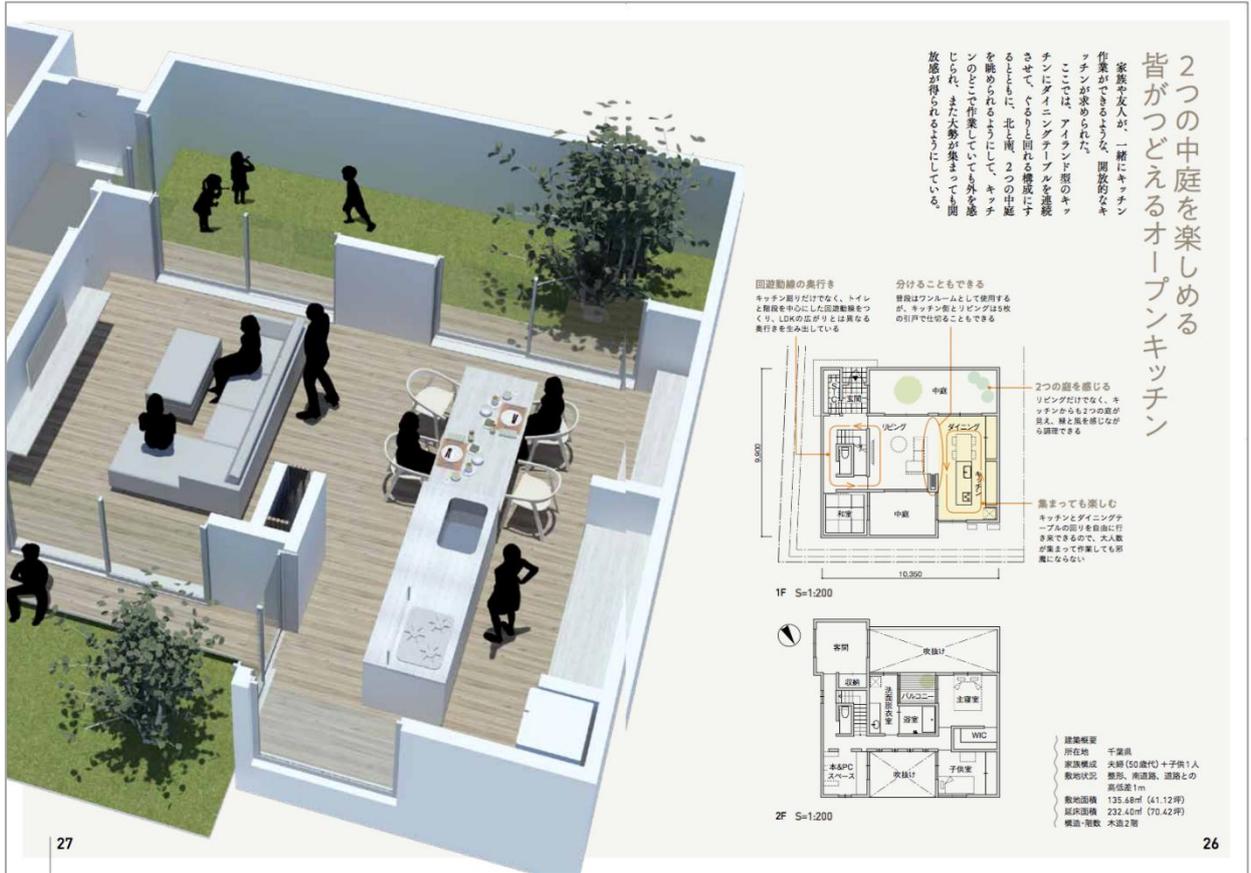
CHAPTER 1
居心地のよい
リビング・ダイニング

広さよりも
居心地

広いリビング・ダイニングがほしい。これは住まい手の誰もが望むことです。とはいえないリビングが本当に快適なのでしょうか。小さくても、家族が自然と集まり、そこにいようとするか、落ち着く、気がつくといつもリビングにいる——そんな理想的なリビングが実現可能です。それでも広さにとらわれるのであれば、面積的な広さよりも感覚的な広がりの方が重要でしょう。大きな窓の先には庭（隣家の庭でもO.K.）がある。リビングは開放感があるなど、同じ面積でも感覚的な広がりは大々異なるはずです。

どの場所とつなげるか

リビング・ダイニングをどこにつなげるかも、居心地のよさにかかわる重要な要素です。前述のとおり庭をつなげるなら広がりが増え、趣味のバイクや車を置けるガレージをつなげれば、愛車を好きなだけ眺めていられます。また考え方を変えて、リビングを廊下のような存在にするという手も、廊下のようなリビングは家族が必ず通る場所、そこに、つい居座りたくなる掛けつけをつくっておけば、おのずと人が集まります。



2つの中庭を楽しめる
皆がつかえるオープンキッチン

家族や友人が、一緒にキッチン作業ができるような、開放的なキッチンが求められた。

ここでは、アイランド型のキッチンにダイニングテーブルを連続させて、ぐるりと回れる構成にする。とすると、北と南、2つの中庭を眺められるようにして、キッチンのどこで作業しても外を感じられ、また大勢が集まっても開放感が増えるようにしている。



建築概要

所在地 千葉県
家族構成 夫婦（50歳代）+子供1人
敷地状況 敷地、南向き、道路との高低差1m
敷地面積 135.68㎡（41.12坪）
延床面積 232.45㎡（70.42坪）
構造・階数 木造2階

猫と共生する清潔なキッチン

開放的にはいたが、飼っている猫が入ってこないようにしたい、という一見矛盾するような要望のあったキッチンである。要望に応えるため、キッチンは扉をつけた独立型のキッチンとしたが、LDKに面する部分の扉を大きなFIXガラスとして開放感を高めている。キッチンに立つと、視線が落ちるため独立扉はなく、リビングに置かれたテレビを正面に見ることもできる。

ガラス張りのキッチン
カウンター式の開放感が、シンク下に大きなFIXガラスを入れて、壁の侵入を防ぎながら、開放感を維持

扉をつける
キッチンに扉をつけて、猫が入ってはいけないようにしている。引戸なので、開放していいこともできる

建築概要
所在地 愛知県
家族構成 夫婦(30歳代)+子供2人
敷地状況 東向き、西向き道路はフラット、東側道路は2m下がっている
敷地面積 162.79㎡ (49.24坪)
延床面積 92.82㎡ (28.08坪)
構造・階数 木造2階



上から採光
隣家が遮る場合は、ハイサイドライトにして隣家の視線を避けながら採光する

キッチンの正面に
リビングのテレビは、キッチンからも正面に見える位置に置いている。強い光しなから、家族ともに観ることも可能



スタイリッシュな形態暮らしと家事動線を両立させる

敷地は、近くに電車の高架とある住宅街、周囲の階層から切り取る白いフレームは、道路側の厚いコンクリートの壁と相まって、スタイリッシュで高い空間性であることが暗示されている。内部のLDKも、一部折上げ天井などにより高級感のある空間性を有するが、一方で家事動線への配慮もなされている。

トイレ兼手洗い
廊下の間に置いたトイレには大きな洗面台を設置。家事はここで済ませられる。この工夫によって、水回りにスペースが確保できることとなる

扉1枚で分ける
アイランド型な水廻りを、扉1枚でLDKに隣接させて家事動線を整理。トイレを併設しない水廻りなので、敷地内スペースを効率的に活用できる



建築概要
所在地 大阪府
家族構成 夫婦+子供3人
敷地状況 東向き、東向き
敷地面積 264.10㎡ (79.89坪)
延床面積 187.95㎡ (56.84坪)
構造・階数 木造2階

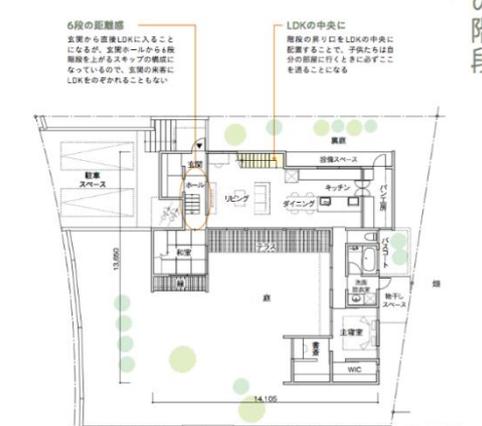


上/道路側外観。手前のコンクリートの壁と建物を穿つフレームが印象的な外観を演出する
中/キッチンから見える。高級感のあるリビング・ダイニングの向こうにガラスが広がる
下/キッチン、キッチンカウンターと背置収納の壁は1mあり、奥数でも無理なく見える。右側の高い扉の向こうが水廻り

子供と自然に触れ合えるLDKのなかの階段

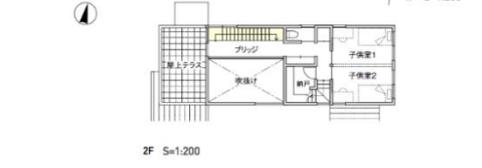
子供室のみ2階に置いた開放取り、学校から帰ってき子供たちは、カーバンを敷き、あるいは着替えるに自分の部屋に直行するが、その際にも顔を合わせる。LDKの中央に階段の入り口を設け、LDKの中へ直接LDKに入ることもできる。ホールからLDKまで6段の階段を上るスペースを構成した上で、玄関からLDKまで二定歩の距離感を保たれている。

建築概要
所在地 愛知県
家族構成 夫婦(40歳代)+子供2人
敷地状況 東向き(北向き)、西向き、道路との間隔は3-4m
敷地面積 378.84㎡ (114.54坪)
延床面積 137.05㎡ (41.45坪)
構造・階数 木造2階(一部スキップ)



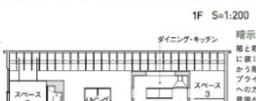
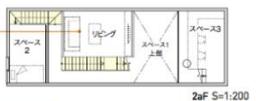
6段の距離感
玄関から直接LDKに入ることになるが、玄関ホールから6段距離を上るスキップ階段になっているので、玄関の奥にLDKをのぞけることもない

LDKの中央に
階段の入り口をLDKの中央に配置することで、子供たちは自分の部屋に行くときに必ずここを通ることになる



大屋根の下に配された5つの箱をつなぐ階段たち

敷地は開口5m、奥行き約2mの細長形状。隣家が迫るが、前面道路の向かいに緑豊かな旧家が残り、さらさらとした空気を味わうことができる。建物は、ほぼ建つ前の家型なのかにうつろった。2階の2つの箱は上から吊られている。屋根の長手方向に走るトップライトは、真の直ぐに向かいの旧家に向かい、南と南の開口を通じて、さまざまな階層から自然の光を感じられる。階段は、上下階の移動動線というより、家中の場所をつなぐブリッジのように役割を果たしている。



建築概要
所在地 大阪府
家族構成 夫婦+子供1人
敷地状況 5m x 奥行約20mの細長い敷地
敷地面積 110.09㎡ (33.30坪)
延床面積 104.51㎡ (32.21坪)
構造・階数 木造2階



吊られたDK
もっともアクティブタイプの若いDKは上から吊り上げるのなか、スペースへ向かふ階段は吊り上がり、窓の裏の裏面

上部を使う
DKの箱に向かう階段の途中にリビング、ここは1階水廻りの奥の上になる

階段をつくる
1階では3つの箱を繋いで廊下、その間にスペースも廊下や取手となる

DKの箱に向かう階段。長手方向に一直線の伸びる。左側に見える壁は水廻りの壁。上部がリビングになっている



【目次】

- 1 居心地のよいリビング・ダイニング
- 2 美しく機能的なキッチン
- 3 心と体をいやす浴室、機能重視の洗面室
- 4 ずっとそこにいたくなるトイレ
- 5 家に帰りたくなる玄関
- 6 美しく楽しい階段室
- 7 寝室は就寝前のリビング
- 8 子供の部屋は閉じすぎない
- 9 書斎は孤立させない
- 10 和室があると何かと便利
- 11 愛車を常を感じられるガレージ
- 12 中庭・バルコニーにさまざまな役割を
- 13 敷地、家族構成の要望に間取りで応える
- 14 最高の間取りを目指して

【書籍情報】

書名 : 『日本人がいちばん暮らしやすい間取り図鑑』
著者 : フリーダムアーキテクト
出版社 : エクスナレッジ
定価 : 本体 1,800 円+税
仕様 : B5 判 / ソフトカバー / 224 ページ (オールカラー)
ISBN-13: 978-4-7678-2426-0
発売日 : 2018 年 3 月 31 日 (土)
URL : <https://www.freedom.co.jp/info/180328.htm>

【フリーダム会社概要】

会社名 : フリーダムアーキテクトデザイン株式会社
設立 : 1995 年 4 月 (個人建築事務所フリーダム設計として)2001 年 7 月法人化
代表者 : 鐘撞 正也
払込資本 : 9,300 万円 (うち資本準備金 4,150 万円)
本社 : 東京都中央区日本橋久松町 10-6 FT 日本橋久松町ビル 6F
スタッフ数 : 210 名 (2017 年 5 月現在)
事業内容 : 建築設計監理、不動産仲介
所在地 : 本社、新宿、渋谷、日本橋、自由が丘、池袋、立川、横浜、湘南藤沢、千葉、大宮、
梅田、難波、神戸、京都、名古屋、岡崎、福岡、日本橋 Lab、新宿 Lab、横浜 Lab
URL : <http://www.freedom.co.jp/>